

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

新毎日新聞

4面に
プレゼント情報!

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.513・5月1・8日合併号

次号は5/15に発行します
毎週木曜発行

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927

●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603

発行部数:100,000部

●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

作曲家・ショパンに魅せられ、ショパンの足跡をたどってワルシャワ、パリに留学し、生誕200年の2010年から4年がかりで全作品演奏リサイタルを達成したピアニストがいる。大津市の椿佳美さんだ。今年は新たに、ショパンと同時代を生きたドイツの作曲家・シューマンのピアノ作品全曲演奏をスタートし、新境地を目指す。

ブーニン現象きっかけに

ピアノの詩人とも呼ばれているショパン。メロディーは甘く、上品で優雅。宝石のように美しく、乱暴に扱うと壊れてしまいそうなほど繊細で、故郷ポーランドへの思いが込められている。日本でもメジャーな存在のショパンだが、全ての曲を網羅したリサイタルは珍しい。「ショパンの全曲演奏は私の悲願でした。200曲近くあり、楽譜をそろえるだけでも大変でした。でも、終盤では終わってしまうのが寂しいほど、充実していました」

ショパンに惚れ込んだきっかけは、東京芸術大学在学中に起きた「ブーニン現象」だった。当時、弱冠19歳のスタニスラフ・ブーニンがショパン国際ピアノコンクールで他を圧倒する成績で優勝。一気にブームが巻き起こった。

ピアノ講師だった母親の手ほどきで4歳

からピアノを始め、小学5年生で「第30回全日本学生音楽コンクール(毎日新聞社主催)大阪(西日本)大会ピアノ部門小学校の部」で1位に入賞し、ピアノへの道を進んだ椿さん。ショパンの曲にも親しんではいたが、ブーニンの演奏に触発され、あらためて魅力を再認識した。

ショパンを追って ワルシャワ、パリへ

大学在学中にポーランドで開かれたショパン講習会に約1カ月間参加した椿さん。「もっとショパンを知りたい!」という思いが抑えきれず、卒業後もワルシャワのショパン音楽院へ留学した。

共産主義体制が崩壊したばかりで、パンや肉を買うのに30分も並ばなければならなかった生活だったが、ワルシャワでの5年間はとても幸せだったという。ポーランド各地で演奏し、オーケストラとの共演や国際ピアノコンクールでの入賞など本場で着実に力をつけていった。

「ワルシャワは、暮らしの中にショパンが

**素敵
な人****ピアニスト****椿佳美さん(大津市在住・48歳)**

溶け込んでいます。CMやニュースのオープニングはもちろん、街の至るところでショパンの曲が流れています。常にショパンを感じられる街で過ごした5年間は、私の宝物です」

その後、ショパンの第二の故郷となったパリへ留学。ショパンだけでなく、他の音楽家の作品にも触れた。ショパンがパリで大きな影響を受けたように、椿さんもパリで演奏の幅が一気に広がったという。パリ留学中の1997年、当地で開かれた「ミウオシュ・マギン国際ピアノコンクール」で3位に入賞、同時に大津市文化奨励賞も受賞した。「ワルシャワとパリ、両方の地で暮らしたことによって、ショパンの望郷の念をより強く感じました。片方しか行っていなかったら、今の演奏にはなっていなかったでしょう」30歳で帰国し、リサイタルや著名なオーケストラとの共演を続け、多くの人にショパンの魅力を伝えてきた。2011年には滋賀県文化奨励賞を受賞した。

シューマンは3年かけて

椿さんの新たな挑戦がこれから始まる。ショパンと同時代を生きたシューマンのピアノ作品全曲演奏をスタートさせるのだ。1回目は5月11日(日)。8回にわたって演奏し、最終公演は3年後の2017年10月になるという。「穏やかさと激しさの二面性を持つシューマンの音楽。曲に込められた妻・クララへの愛情を感じ取ってください」(取材・福本)

**5/11
日****椿佳美
シューマン・ピアノ作品
全曲演奏シリーズ 2014-2017(全8回)
第1回 フモレスケVOL.1**

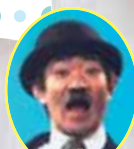
- 場所:びわこホール 小ホール(大津市打出浜15-1)
- 開演:14:00(開場13:30)
- 料金:一般3,000円 大学生以下2,000円
※全8回シリーズ券16,000円
- 問い合わせ:しがぎん経済文化センター
/077-526-0011
(平日9:30~17:00)

滋賀生活情報紙「Oh!Me」はお近くの
毎日新聞販売店からお届けしています。
毎日新聞のご購読申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**

夏の特別企画!

**さかなクンの
ギョギョツとびっくりお魚教室!
in 栗東**

さかなクン(東京海洋大学客員准教授)が
栗東へやってくる!
お魚クイズやギョギョツと
おどろくお話がいっぱい!!
みんなで楽しくお魚について学ぼう!

**オープニングアクト
Mr.チョップリン****2014年7月6日(日)**1回目/13:30(開場13:00)
2回目/16:00(開場15:30)**栗東芸術文化会館さくら
大ホール****全席指定 2,000円**
さくら友の会1,800円※小学生以上有料、未就学児
は保護者のひざ上1名無料
(お席が必要な場合は有料)

©2014 ANAN Inc. And Tm

5月11日(日)10時発売開始!5月6日(火)さくら友の会先行予約
(10~21時、電話予約のみ)

- 栗東芸術文化会館さくら...077-551-1414(10~21時)月曜休館・祝日の場合開館
- さくらオンラインチケットサービス...<http://www.sakura-ritto.net>
- ローソンチケット...0570-084-005【Lコード 59136】
- ローソンオペレータ予約受付...0570-000-777(10~20時)
- 平和堂くらしのサービスセンター(AP栗東)

栗東芸術文化会館さくら(月曜休館、祝日の場合開館)
〒520-3031 滋賀県栗東市穂(へそ)2-1-28 Tel.077-551-1455 fax.077-551-2272<アクセス> ■電車/JR琵琶湖線「栗東駅」東口より約400m(大阪から約60分、京都から約25分)
■車/名神高速道路「栗東IC」より約3km、駐車場あり(有料)

三井寺

鬼子母善神立像御開扉

お子様の守護神「千国子」の御開扉が執り行われます。

五月十七日(土) 午前10時から御開扉法要執行
五月十八日(日) 午後十六時 御開扉

西国第14番札所
滋賀県大津市園城寺町246
三井寺

五月十七日(土)・十八日(日)

4回子まつり

鬼の放生会
お子様の成長を祈願

三井寺

検索